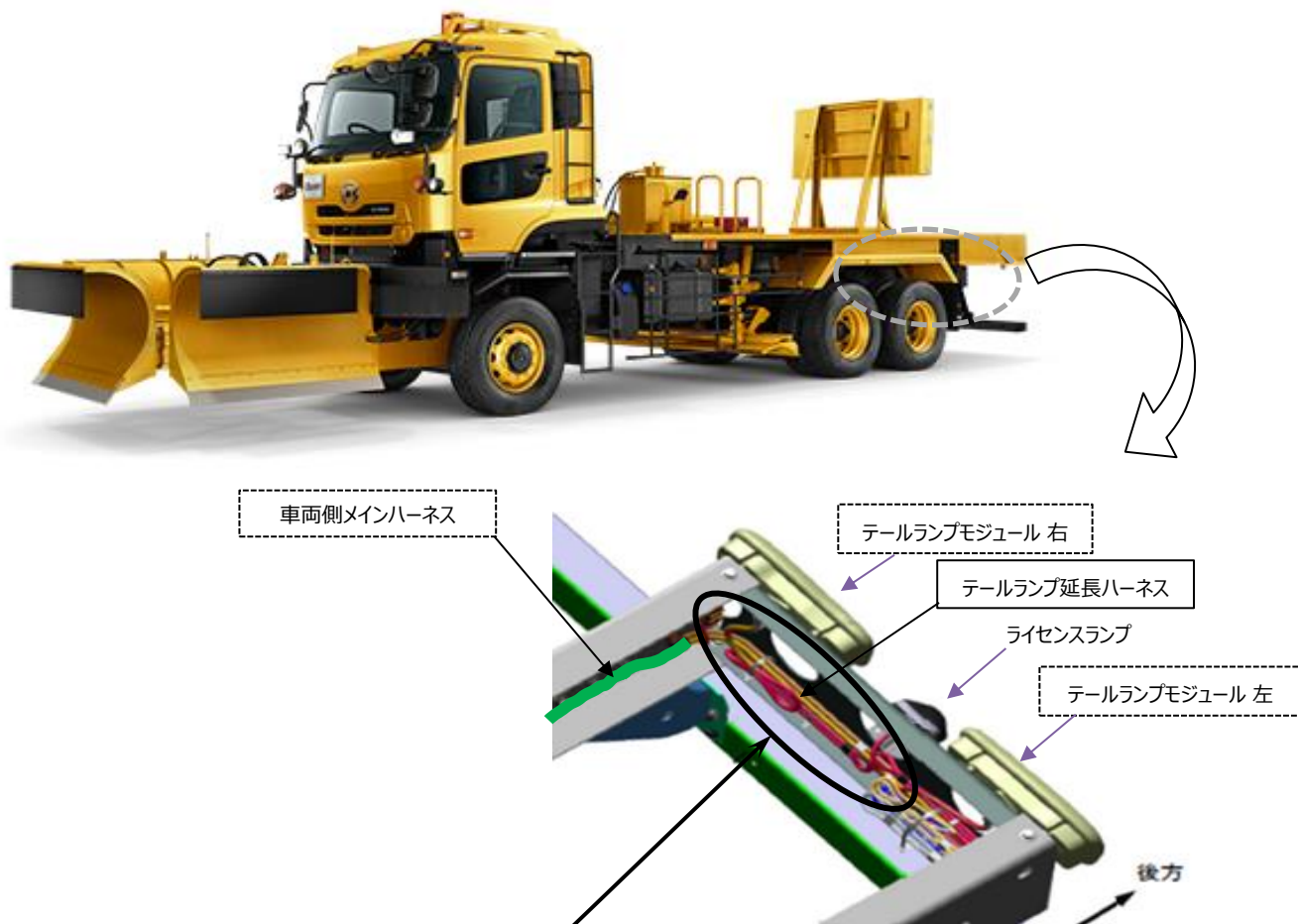


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

総輪駆動車（除雪車）のテールランプにおいて、後部改造に伴いテールランプに接続するハーネスを延長した際に接合部の防水処理が不適切だったため、雨水または雪解け水等がハーネス内に浸透しテールランプモジュールのコネクタ内部を腐食させることがある。そのため、接触不良または短絡によりテールランプ類が不点灯もしくは誤点灯するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、テールランプ延長ハーネスを対策品に交換するとともに、必要に応じて車両側メインハーネスを新品に交換する。また、テールランプモジュールのコネクタ部を点検し、腐食状態が酷い場合は該当モジュールを新品に交換する。

注： 内は、交換する部品を示し、 内は必要に応じて交換する部品を示す。

識別：改善済車両には助手席側ステップ部の車両諸元プレート左下端に黒色ペイントを塗布する。